



技能職説明会「手に職をつけよう」開催の報告

11月27日（火）に開催され、7名が参加されました。出張美容師の石井講師が福祉美容の観点から利用者それぞれの目線に合わせたケアを心がけている話、川崎美容組合の水上講師の出張美容のための用具の開発などのお話につき、訪問美容の実習をおこないました。

また自立支援給付金制度を利用して資格を取得し就業している方から体験談を発表していただきました。

セミナーの参加者からは「いろいろな職業があることがわかった」「体験談がとても参考になった」などの声が聞かれました。

* * * * *

当日体験談を発表されたOさんのお話をご紹介します。

「平成18年に教育訓練給付金制度を利用して介護ヘルパー2級と介護事務の資格を取得しました。勉強仲間と介護事業所を立ち上げることになり、当初は営業もなかなか軌道に乗らずケアマネにも利用者を紹介して貰えない日々が続きました。しかし諦めず、さらにヘルパー1級の資格を取得してサービス提供責任者としての業務も自分でこなすことができるようになりました。3年経過したところで介護福祉士の資格も取得し今では80人の利用者に対応しています。

しかし自分の子育てでは大変な苦勞をしました。働きながら子育てする大変さがわかるからこそ、積極的に母子家庭の方を雇い入れています。

自分がより効率よく働ける仕事の形態を模索した結果、今では居宅介護支援、デイサービスと仕事の幅も広がり頑張っています。」